

4-1 伊豆半島およびその周辺の地震活動（1992年5月～10月）

Seismic Activity in and around the Izu Peninsula (May–October, 1992)

気象庁地震予知情報課

Earthquake Prediction Information Division
Japan Meteorological Agency

伊豆半島とその周辺では、1992年5月以降、特に目立った活動はなく、これまでになく静穏な状態が続いた。

第1図は最近の伊東市鎌田におけるS-P時間が6.0秒以下の日別地震回数（11月15日まで）である。地震回数に特にピークは見られず静穏な状態が続いているが、6月26日18時過ぎに手石海丘付近でM0.9～1.3の地震4個が発生した。第2図はこれらの地震の震央分布であり、第1表にその震源要素を示す。第3図は手石海丘噴火（1989年7月13日）*1に伴う群発地震以来のこの付近の震央分布（1989年7月1日～1992年7月6日16時）である。この震央分布は参考震源も含んでいる。第4図は第3図に対応する手石海丘付近（第2図の枠の範囲内）のM-T図である。1991年以降、参考震源も含めて、震源決定されていない所に6月26日の4個の地震が発生した。第5図は1991年以降本年6月25日までの震央分布であるが、手石海丘付近には地震活動がなく、空白になっていたのがわかる。

また、初島付近でM2.7（6月16日01時18分）、震度Ⅱ（網代）の地震が発生した。この場所は伊豆半島東方沖群発地震群の北端にあたり、活動レベルが比較的低い所である。

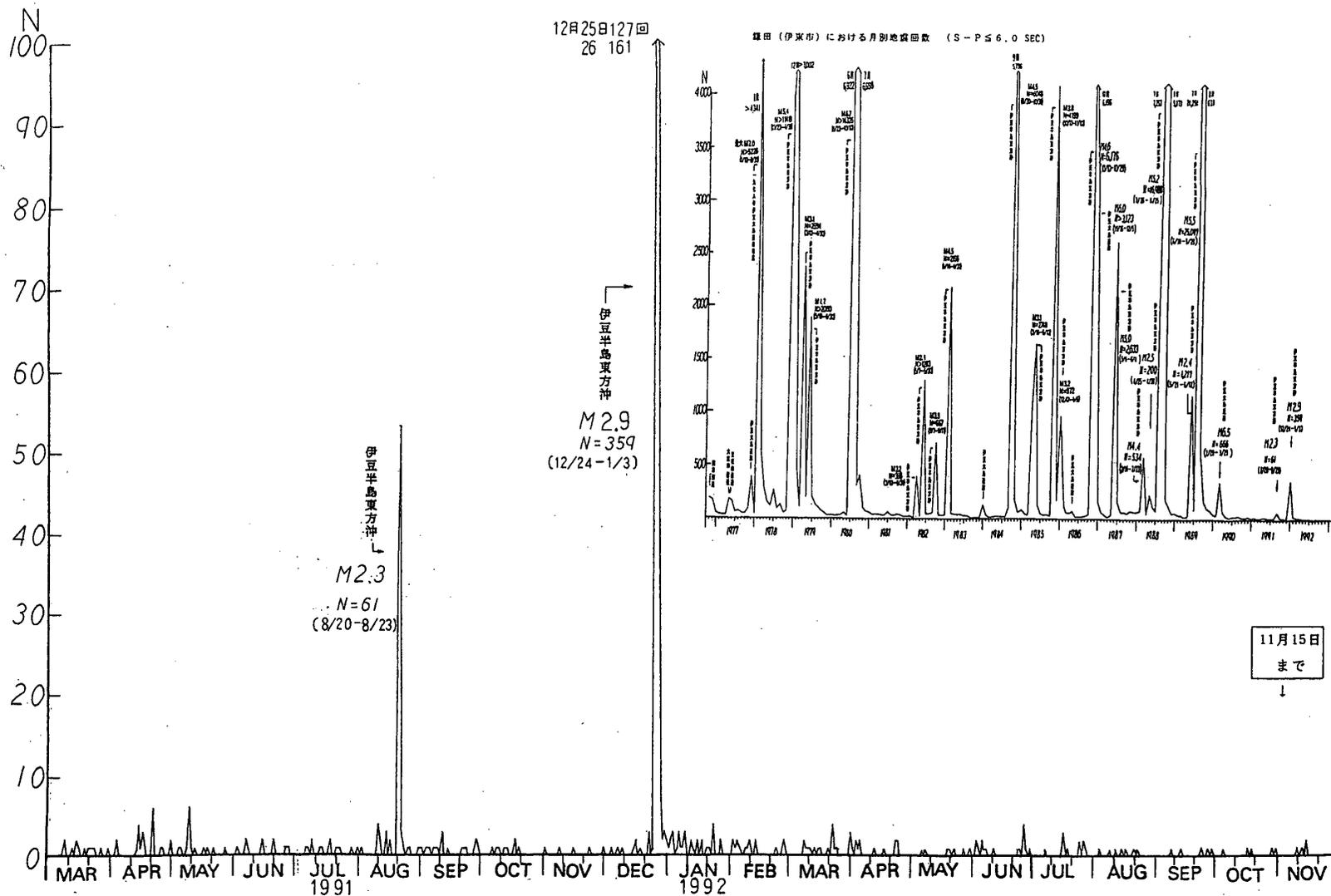
* 1) 連絡会報第43巻参照。

第1表 地震の震源

Table 1 Earthquake origins.

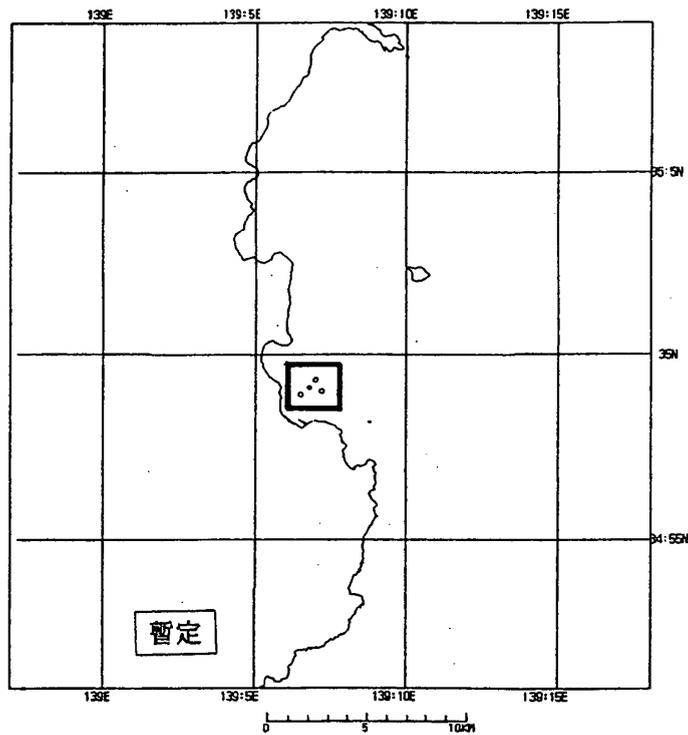
NO.	ORIGIN TIME	(ERR)	LAT. (ERR)	LON. (ERR)	DEPTH (ERR)	MAG I	REGION	NAME	F
1	1992/06/26 18:12:48.8	(0.1)	34 58.9 (0.4)	139 06.5 (0.4)	7.3 (1.3)	1.3	E OFF	IZU PENINSULA	K
2	1992/06/26 18:12:58.1	(0.2)	34 59.3 (0.4)	139 07.0 (0.5)	8.0 (1.6)	1.2	E OFF	IZU PENINSULA	K
3	1992/06/26 18:13:59.9	(0.2)	34 59.1 (0.5)	139 06.8 (0.6)	9.2 (1.7)	.9	E OFF	IZU PENINSULA	K
4	1992/06/26 18:14:27.0	(0.1)	34 59.0 (0.4)	139 07.2 (0.5)	8.1 (1.4)	1.1	E OFF	IZU PENINSULA	K

鎌田（伊東市）における日別地震回数（ $S - P \leq 6.0$ SEC）



第1図 伊東市鎌田における日別および月別地震回数（ $S - P$ 時間 ≤ 6.0 秒）

Fig. 1 Daily and monthly number of earthquakes observed at Kamata in Ito city.

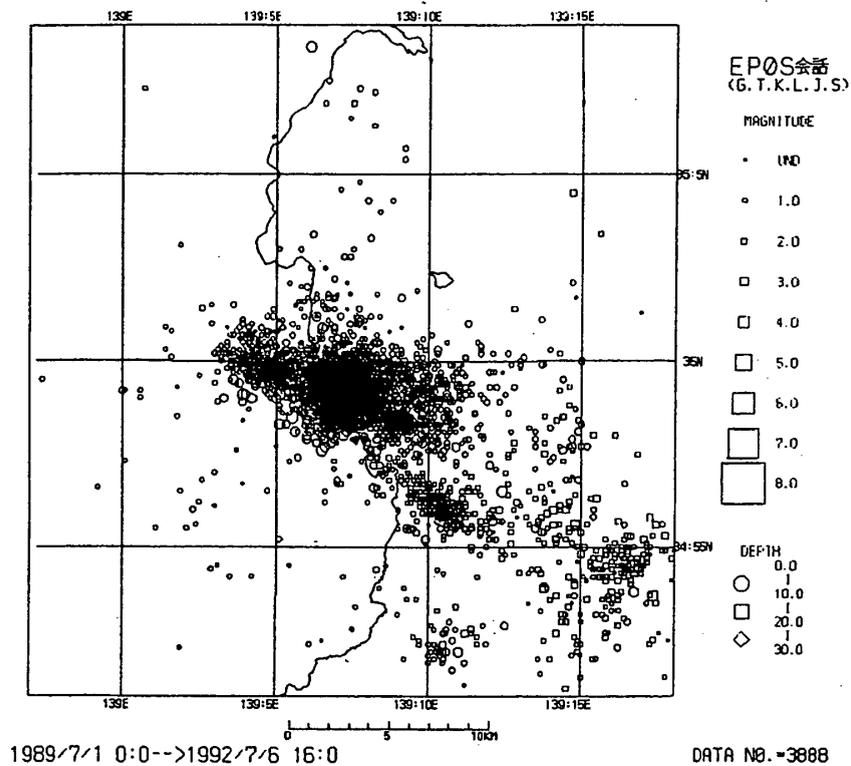


1992/6/26 00:00→24:00

DATA NO.=4

第2図 震央分布 (1992年6月26日)

Fig. 2 Epicentral distribution (June 26, 1992).

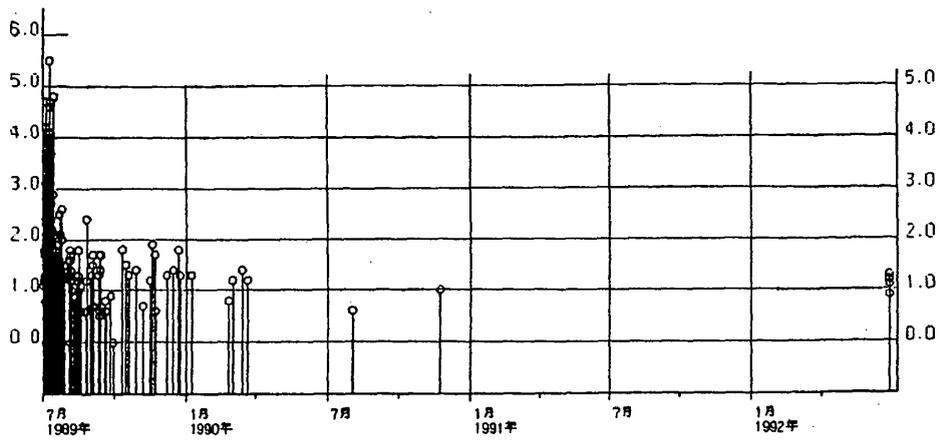


1989/7/1 0:0-->1992/7/6 16:0

DATA NO.=3888

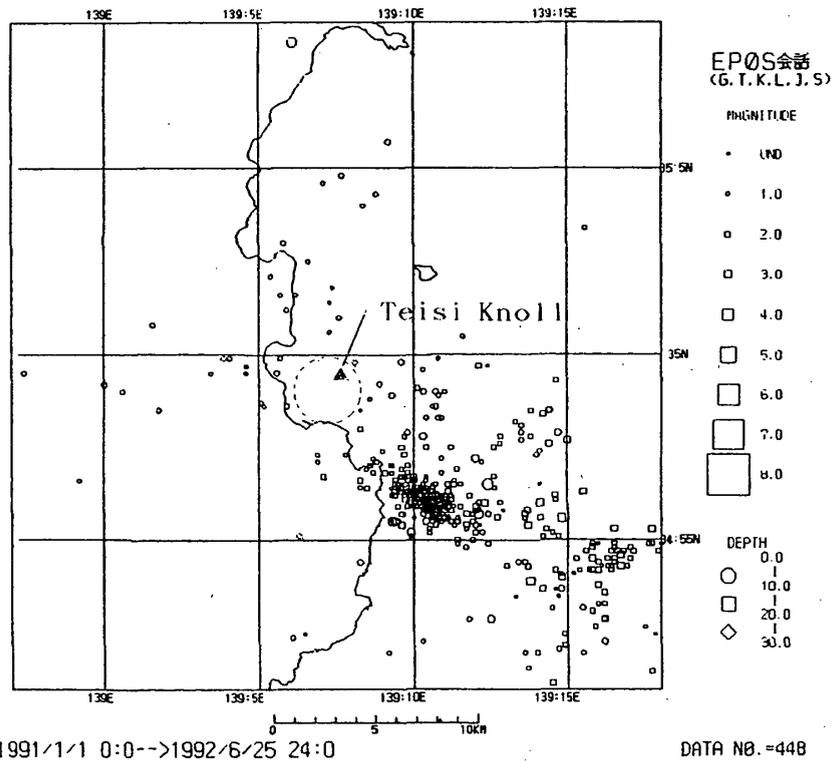
第3図 震央分布 (1989年7月1日~1992年7月6日)

Fig. 3 Epicentral distribution (July 1, 1989 – July 6, 1992).



第4図 第3図に対応するM-T図 (第2図の矩形の範囲内)

Fig. 4 M-T diagram for Fig. 3 within the rectangular area in Fig. 2.



第5図 震央分布 (1991年1月1日~1992年6月25日)

Fig. 5 Epicentral distribution (January 1, 1991 – June 25, 1992).